

◆ 第7回 三重県医師会小児在宅医療連絡協議会 参加報告 ◆

2025年5月15日に第7回三重県医師会小児在宅医療連絡協議会に参加し、いしが在宅ケアクリニックでの小児在宅医療と移行期医療についての事例報告を行いました。

三重県医師会小児在宅医療連絡協議会は小児在宅医療の普及の重要性から、三重県医師会として、小児・移行期の在宅医療の裾野を広げることを目的として、7年前から立ち上がっています。年1回開催され、全国の小児在宅医療の動向、各医療団体の活動報告(歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション協議会、理学療法士会)、県行政の取り組み(医療保健部、障がい福祉課、教育委員会)の発表、在宅医療に取り組む医師(2名)の現状報告が行われます。

事例報告では、いしが在宅ケアクリニックでの小児在宅医療の現状と移行期医療の事例について報告を行い、当院では年齢や疾患を問わず、訪問診療を行っていること、在宅医療では小児から成人への移行期という概念はなく、必要な医療を切れ目なく提供し、その人らしい生活を送るためのサポートを行うことを発信してきました。

三重県医師会小児在宅医療連絡協議会に参加し、三重県内に小児在宅医療と移行期医療に取り組む仲間がたくさんいることを再確認でき、良い刺激となりました。

最後に、このような貴重な機会をいただきました「みえキッズ&ファミリーホームケアクリニック」院長・岩本彰太郎先生に、心より御礼申し上げます。

いしが在宅ケアクリニック鈴鹿 院長 大竹 耕平

◆ 訪問診療講演会 ◆

令和7年6月30日、鈴鹿市高岡台三丁目センターにて、シルバー会の皆さまを対象に訪問診療について講演させていただく機会を頂戴しました。

ご参加いただいた皆さまは熱心に耳を傾けてくださり、医療や介護、健康について日ごろから高い関心と意識を持って過ごされていることがうかがえました。

講演後のアンケートでは、「介護保険についてもっと知りたい」「近くに専門的なクリニックができてありがたい」「在宅ケアの内容が知れてよかった」など、ありがたいお声をいただきました。

今後も皆さまの身近なクリニックとして、より一層地域医療に貢献できるよう努めてまいります。

この度は貴重な講演の機会をいただき、誠にありがとうございました。

医療ソーシャルワーカー 片受 百香



医療法人 SIRIUS

【発行・編集】 いしが在宅ケアクリニック

■ 四日市

〒512-8048 三重県四日市市山城町749番地37
TEL(059)336-2404 FAX(059)336-2405

■ 鈴鹿

〒513-0014 三重県鈴鹿市高岡町644番地2
TEL(059)389-7707 FAX(059)389-7708



いしが在宅

検索

デザイン・制作 あどプランニング



いしが在宅ケアクリニックNEWS

Ishiga Home Care Clinic News

令和7年 夏号 Vol.50

祝
16周年



いしが在宅ケアクリニックは、おかげさまで2025年7月1日に開院16周年を迎えることができました。さらに昨年には鈴鹿分院を開設し、医療法人SIRIUSのスタッフも総勢74名となり、大所帯となってまいりました。

これまでに、多くの方々との出会いや別れを経験しながら、私たち一人ひとりが医療者として、また人として成長させていただいていることを日々実感しております。

今後も、皆様からの温かいご支援に感謝しつつ、より良いサービスを提供できるよう、スタッフ一同一層努力してまいります。

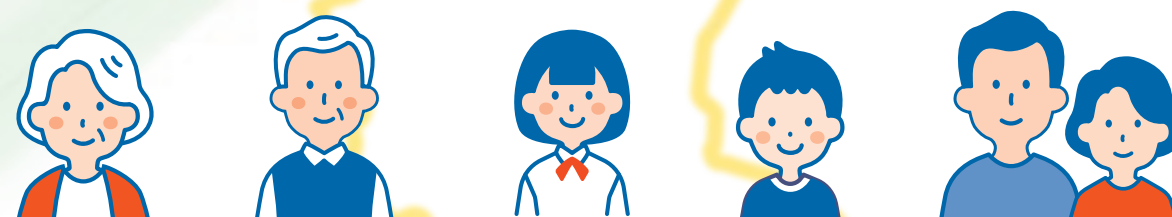
第28回

日本在宅ホスピス協会 全国大会 in 四日市

・・・大会参加無料・申込不要・・・

全て 市民講座 として開催いたします。どなたでもご参加いただけます。

～満席の場合はお断りさせていただく場合がございますので、何卒ご了承ください～



大会テーマ

新時代の看取り文化の構築

少子高齢化が進む地方でのあきらめない四日市モデルを全国へ



日時

2025年9月20日(土)
10:00～15:45 《9:30開場予定》

会場

四日市市文化会館
第2ホール
(四日市市安島2丁目5-3)

※昼食・お弁当の用意はありません。また会場内は飲食ができませんのでご注意ください。

会場の駐車場には限りがございますので、公共交通機関にてお越しになられるか、近隣のコインパーキングもご利用ください。